

DXによる学修者本位の学修の実現に向けた外部評価体制

- 取組①共同FD・SDによる相互評価

DXによる学びの革新の進捗について、他大学との共同によるFD・SD活動を通して、教育の質的転換の成果・進捗について、情報共有を図り、プログラムの改善につなげる。

指標：年1回以上の共同FD・SDの実施

- 取組②学識経験者・産業界からの意見聴取・評価

学識経験者及び産業界により構成する大学評価協議会及び上記共同FD・SDへの学識経験者や産業界の参加を通して、意見聴取

指標：上記取組の年1回以上の実施

外部評価体制 指標①共同FD・SDの実施

- 九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム共同FD・SD

開催日：2023年9月19日

テーマ① 数理・データサイエンス・AI

テーマ② DXによる大学教育の質的転換

参加者：

大学：活水女子大学・長崎総合科学大学・西九州大学・

鎮西学院大学・長崎外国語大学・長崎国際大学・

西九州大学短期大学部・

産業界・学識経験者：長崎経済同友会・長崎県中小企業家同友会・

株式会社九州教具・株式会社アイコック

外部評価体制 指標①共同FD・SDの実施

テーマ 「数理・データサイエンス・AI」

1. 講演「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」 講師：長崎総合科学大学 総合情報学部

教授 日當 明男 氏

2. 各大学 取り組み状況を報告

- ① 活水女子大学 健康生活学部 教授 毛利洋子 氏
- ② 長崎外国語大学 外国語学部 教授 副学長 富田高嗣 氏
- ③ 鎮西学院大学 現代社会学部 准教授 吉田耕平 氏
- ④ 長崎国際大学 人間社会学部 講師 浦郷 淳 氏

テーマ DXによる大学教育の質的転換

1. 講演「教育の質保証システム構築への取組」

講師：長崎外国語大学外国語学部教授・
内部質保証担当理事 石川昭仁 氏

2.各大学 取り組み状況を報告

- ① 活水女子大学 情報センター課 係長 福島宣治 氏
- ② 長崎総合科学大学 総合情報学部 教務部長・教授 蒲原新一 氏
- ③ 鎮西学院大学 現代社会学部 教務部長・教授 吉野浩司 氏
- ④ 長崎国際大学 人間社会学部 講師 浦郷 淳 氏

外部評価体制 指標②学識経験者・産業界からの意見聴取・評価

【共同FD・SDへの参加を通じた意見聴取結果】

- コロナ禍を契機として各大学様もITインフラの強化とクラウドサービスの利用が広がってきており、DXのためのデジタル基盤が整ってきているように感じました。DXによる大学教育の質的転換にはまず学修成果の見える化が必要だと思います。評価方法の確立やPDCAサイクルの回し方などそのための仕組み作りももちろんですが、学生や教員が学修成果をいつでも確認・活用できるようなIT環境を提供することが、目標に向かおうとする意識を高めていくことに繋がりDX実現の第一歩になるのではないかと思います。
- 各大学においてDXを活用した様々な取組を行なっていることがわかりました。コロナ禍を契機に地元企業においてもDXの活用や推進を進めています。所が、大手の企業等と比較するとまだまだの状況でもあります。今後、このような形で、各大学とのDXの活用に関する取組等を共有することでお互いのDXの活用や推進を更に進めることにつながるのではないかと思います。ありがとうございました。

外部評価体制 指標②学識経験者・産業界からの意見聴取・評価

- 学内の環境整備、ペーパーからデジタルへの変換、学修成果の評価のデジタル化など具体的な変容などを感じ取る事が出来ました。それだけにデジタル化が目的とすり替わってしまわないか心配もあります。DX化のあるべき姿が明確にされ、組織ごとの色が表現される事に期待致します。

外部評価体制 指標②学識経験者・産業界からの意見聴取・評価

【大学評価協議会】

構成：鎮西学院大学と包括連携協定を締結している自治体・団体・機関・企業等により編成

包括連携協定締結先：

諫早市/大村市/南島原市/壱岐市/国立諫早青少年自然の家/一般社団法人 雲仙観光局/長崎県中小企業家同友会 諫早支部/長崎県市町村行政振興協議会/諫早市社会福祉協議会/長崎空港ビルディング株式会社/アイランドナガサキ

【大学評価協議会構成員による情報交換会の実施】

開催日：2023年2月9日

テーマ： WITHコロナ、アフターコロナに向けた海外戦略・事業の情報交換/西九州新幹線開業に伴う戦略・事業展開の情報交換/その他（国内・海外）

参加者：上記の包括連携協定先、川棚町、東彼杵町、長崎県

外部評価体制 指標②学識経験者・産業界からの意見聴取・評価

【本学への期待】

- 県央地域における官民学連携による地域活性化
- 少子高齢化対策の一つとして、英語を中心とした子育て環境の充実や、SDG s の取り組みについても大学連携できればと考えます。
- 包括連携協定の下で様々な連携・協力、連携事例の紹介や提案、国際関係の取組に関する情報交換
- 先生方が有する知見と学生の皆様が持つアイデアと行動力を活用させていただければと思います。
- 県央地区における唯一の大学として、同友会会員企業及び地域と一緒に盛り返っていくような活動を活発に行ってほしい。
- 公務員受験者増に係る支援、コミュニティビジネス等に係る専門知識の提供等
- 若い人材が地域福祉活動に参加することは、地域福祉活動の活性化や新たな取り組みを始めるきっかけともなります。また、学生にとっても実践の場の活動は、学校での学びをより深くするものと考えています。そのため、地域で行われている福祉活動に対し、貴大学学生の参加や本会で実施する行事等における連携などがお願いできればと思います。